

CASBEE神戸ver.3

評価結果

■使用評価マニュアル：CASBEE神戸ver.3/CASBEE 建築（新築）2016年版（使用評価ソフト：CASBEE神戸ver.3/CASBEE-8D_NC_2016(v3.0)）

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)市営桜の宮住宅建替事業(2)	階数	地上10F
建設地	兵庫県神戸市北区甲栄台三丁目1-	構造	RC造
用途地域	第1種中高層住居専用地域	平均居住人員	210人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年11月 予定	評価の実施日	2021年12月15日
敷地面積	3,950 m ²	作成者	(株)長谷工コーポレーション 大
建築面積	787 m ²	確認日	2021年12月15日
延床面積	4,278 m ²	確認者	(株)長谷工コーポレーション 大阪エンジニアリング 事業部 電井 昌裕



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 3.1 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
①参照値 100%
②建築物の取組み 75%
③上記+②以外の 75%
④上記+ 75%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安を示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 3.9

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.4

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 4.5

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 4.0

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.8

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.7

3 CASBEE神戸の重要項目

バリアフリー計画	建築物の耐震性等	まちなみ・景観への配慮
Q-2/1.1.3 バリアフリー計画 4.0 配慮の概要 兵庫県「福祉のまちづくり条例」に適合している。	Q-2/2.1 耐震・免震・制震・制振 3.0 Q-2/2.4 信頼性 2.4 配慮の概要 (空欄)	Q-3/2. まちなみ・景観への配慮 5.0 配慮の概要 住棟の分節(雁行や色彩の色分け)・階数抑制(ヒューマンスケールの創出)を行いまちなみや景観に対して配慮している。また住棟の分節(雁行や色彩の色分け)・階数抑制(ヒューマンスケールの創出)を行いまちなみや景観に対して配慮している。
その他の配慮事項		

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される
 ■LCCO₂の算定条件等については、「LCCO₂算定条件シート」を参照されたい